

●木津川希少種植生調査管理業務の除草作業 順調に進む

これまで秋冬の除草作業は10月から開始して5日間作業を進めていただきました。今年はハンマーナイフモアの調子も良く、順調に作業が進んでいます。肩掛けでの時と比べると相当な前進です。まして自走式ですから刈り取れるスピードは非常に能率的です。12月7・8日に同志社大学サッカー部のボランティア活動として、世話役の関さんが2日間で延べ50人規模の動員を目指して募集していただいているとの段取りを進めて頂いています。この日までに全管理地の除草作業が完了出来て、刈り取った草が乾燥して、集草作業が軽く進められるように一日も早く刈り取りたいと思っています。13日の事務局会議ではこうしたボランティア活動に想像できない人数が来ていただけたということは非常に有難いことで我々里山の会としては大助かりな手伝いです。非常に感謝しています。少なくともお昼の弁当をどのように準備しようかと知恵を絞っております。故郷を離れて勉学に励んでおられる学生さんに喜んでいただけたらよいと苦心しています。



昨年の学生さんの頑張リ

●近畿「子どもの水辺」交流会 in 滋賀 2024 11月9日(土)

近畿地方6府県(大阪・滋賀・京都・奈良・兵庫・和歌山)が開催会場を持ち回りで開催してきました、3巡目の2番・滋賀県で開催されました。寒さが前日まで厳しかったのですが10時ごろからは素晴らしい天気になって、琵琶湖汽船の「ビアンカ」に総勢440人以上が乗り込んで子供たち17グループの活動発表に耳を傾けました。活動への質問も活発に出され大変盛り上がりしました。そして水質検査や琵琶湖の生き物、景色の解説と生き物を観察がされ、5つのグループのまとめを持ち寄って明日に向かって進む方向として「つなごう」とする宣言を決定しました。



2025年11月9日の次回開催地が京都府で、次回の実行委員長の中辻克己さんから京都市内の賀茂川を会場にさせていただくのでお越しいただきたいとの挨拶があり、再会を誓い合って解散しました。

●玉ねぎの苗の植付け作業

木津川市の大釜さんから玉葱苗を届けていただきました。譲っていただいたトラクターが故障してどうなるのかと不安がありました

が、大村さんのトラク

ターの水漏れ故障が修理されて畝づくりが出来上がりそうなので玉ねぎの植付けが可能になって来ました。

一時は1000株を植え付けましたが今

年は300本(1本=7.2円)の苗を植え付けることになります。難しい作業ではありませんので、子供さんたちのお手伝いに来ていただければ大変有難いです。今の子どもさん達の生活の中では農作業や生き物の生育に接する機会が少なくなっていると言われ、自然との接点が少なくなっています。こうした土に触れるとか、育ちを見守るとかの経験が出来る里山農園は大変貴重だと思っています。気軽にお越しいただければ有難いです。ご参加をお待ちしています。

開催日時： 11月16日 午前9時30分から 2時間ほど



今年の苗 300 本



昨年の作業風景

●松かさツリー製作指導 11月17日(日) 10:00~16:00

久御山町の栄自治会から、松かさツリー作りを自治会祭りに出展してほしいとの依頼が田中貞雄さんからありました。自然素材を利用したこの取り組みは大切なことだと思う、先日の京都府植物園での第2回いきものフェスで人気があったのでお願いしたいと事務所に来られました。里山の会として名誉なことだからと森島さんと有田さん金田さんがご指導に出かけていただきます。

●竹蛇籠製作講習会を開催 11月17日(日) 9:30 分から

午前9:30 分から例年実施している玉水橋東詰め木津川右岸の広場で12:00 過ぎまで実行いたします。講師は竹門康弘先生で助手としては河川レンジャーアドバイザーの福井波恵さん里山の会から播川・太田理事が参加いたします。2025年2月8日に将棋頭型の水制を設置するための竹蛇籠をこの日は6本を目標にしています。もし出来上がらなかったら次回は24日を製作予備としていますのでこぞってお越しください。

雨天関係なく実行いたします 橋のたもとにのぼりを掲げています 駐車場はありますので気楽にお越しください。

(JR 奈良線玉水駅下車徒歩西へ200m)

また前日の16日(土)13時半からは、材料の竹割と竹の整形を行いますので、こちらもぜひご参加ください。

ご参加、ご協力
お待ちしております！

